

奈良文化財研究所飛鳥資料館開館40周年記念 平成27年度 飛鳥資料館春期特別展「はじまりの御仏たち」

飛鳥時代は仏教文化が開花し、多くの仏像が造られた時代でした。各地の寺院に伝わる仏像や仏画以外にも、遺跡から出土する金銅仏・押出仏・塑像・埴輪等があり、それぞれ個性的な御仏のすがたが表されています。

本展覧会では、出土品を中心に飛鳥時代の御仏のすがたを広く紹介します。特に考古学的な観点から、各種の仏像の製作と使われ方、また、寺院における荘厳にも迫ります。魅惑的な「飛鳥の御仏の世界」をご覧くださいましたら幸いです。

(飛鳥資料館 丹羽 崇史)

会 期：2015年4月24日(金)～6月21日(日) 会期中無休

開 館 時 間：9：00～16：30(入館は16：00まで)

講 演 会：5月9日(土)14：00

大脇 潔氏(奈文研名誉研究員・元近畿大学教授)

「埴輪学研究最前線—奉獻から荘厳・三尊から群像へ—」

ギャラリートーク：4月25日(土)、5月9日(土)、6月14日(日)各日10：30～、14：00～

※5月9日は10：30～のみ 研究員が展示を解説します。

ホームページ：<http://www.nabunken.go.jp/asuka/> お問い合わせ：☎0744-54-3561(飛鳥資料館)



編集 「奈文研ニュース」編集委員会
発行 奈良文化財研究所 <http://www.nabunken.go.jp/>
Eメール jimu@nabunken.go.jp
発行年月 2015年3月